


提出 順番	No. 7	令和 6 年 2 月 26 日 午前・ <u>午後</u> / 時 <u>15</u> 分受領
----------	----------	--

令和 6 年 2 月 26 日

幕別町議会議長 寺林 俊幸 様

幕別町議会議員 酒井 はやみ 

一般質問通告書

次のとおり通告します。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
<p>1 義務教育学校開校の課題について</p>	<p>令和 8 年度の幕別義務教育学校開校に向けて、保護者アンケートや地域説明会が行われ、開校準備委員会での議論も始まっています。</p> <p>同時に、地域住民や保護者からは、「保護者や子どもたちの声は反映されているのか」「これまでの学校教育と比べて良くなるのかよく分からない」「小学校卒業の節目がなくなることや 5 年生から定期テストが入ってくるなど、不安要素がぬぐえない」「制服やジャージはどうなるのか。経済的負担が増えないか不安」など、疑問や不安の声も上がっています。</p> <p>新たな教育体系の導入という大きな問題であるだけに、地域住民の合意形成を重視しなければなりません。教職員、保護者、子どもたち、地域住民の声が豊かに取り入れられることが大事だと考えます。以下の点を伺います。</p> <p>(1) 令和 8 年度義務教育学校開校が妥当だとした経過と理由は。</p> <p>(2) これまで子どもたちへの説明や意見交換を行っているか。その場合、出されている意見は。</p> <p>(3) 帯広市立大空学園で実施されている 5 年生からの 50 分授業、定期テスト、部活動の導入について町の考えは。</p>

<p>2 少人数学級の前進を</p>	<p>(4) 教員総数は変わらないため、授業を受けもつ学年の範囲が広がり、教員の負担が増えるのでは。</p> <p>(5) 今後、保護者や地域住民、子どもたちが学校づくりへの意見を出し合える場を重ねる考えは。</p> <p>子どもたちに行き届いた教育を行う上で一番必要なのは少人数学級だと考えますが、実現に向けた検討はされていますか。</p>
--------------------	---

(注) 質問の要旨は、具体的に記載すること。